



文責 本宮小校長 佐久間仁

授業参観・懇談会

一日に行われた授業参観には、お忙しい中、多数ご参加をいただき、ありがとうございます。

今回は、各教科のほか道徳や自立活動など、対話を通して考えを広げ、深め合う授業が多く、子どもたちは活発に自分の考えを述べたり、友達の考えを聞いたりすることができました。

授業後に行われた学級・学年懇談会では、一学期の反省と夏休みの学習・生活について熱心に話し合いをしていただきました。

夏休み中、安全で楽しい生活をするために、どんなことに気を付けて生活をすればよいか、この機会にご家庭で話し合ってください。

特に、交通のきまり（飛び出し禁止、ヘルメット着用など）につ



頑張る姿がたくさん見られました

いては、命に関わる大切なことですので、繰り返し声かけをお願いします。また、SNSやネットを使う際の約束についても再度確認をお願いします。詳しくは学校から配付された「夏休みのしおり」をご覧ください。

あいさつ運動

（明るく・いつも・先に・続けて）



代表委員が、毎朝、昇降口に立つてあいさつ運動をしています。自作のポスターを持って、元気にあいさつをする姿は、全校生の手本になっています。おかげで、朝の教室を見て回ると、自ら元気なあいさつをする子が多くなりました。ただ、地域の方に対するあいさつは、まだまだ声が小さい様子も見られるので、まずはご家庭で「おはようございます」「いってきます」のあいさつが元気にできるよう、励ましをお願いします。



進んであいさつ

交通事故防止

（止まる・見る・待つ）



十六日から「夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動」が始まります。今年度の年間スローガンは「わたります 止まるやさしさ ありがとうございます」ですが、実際には、子ども



安全に歩こう

たちが信号待ちをしているにも関わらず、スピードを落とすことなく、走っていく車も見られます。子どもたちには、道路を横断する際には、手を挙げて、車が止まるのを確認してから渡ることを指導しています。また、集団登校の際は一列になって、歩道からはみ出さないよう指導をしています。子どもたちが歩く道路は、場所によって道幅が狭い上に、通学時間は通行車両も多く、車と接触する事故が心配されます。この機会に、地区ごとの危険箇所を確認していただき、子どもたちが安全に登下校できますよう、保護者の皆様の声かけ、見守りをお願いします。

【親切の輪】

○先日、登校途中で転んでしまった一年生を、通りがかった高校生がおんぶして送ってくれたという心温まる出来事がありました。高学年の中には一年生のお世話をする姿も見られます。親切の輪が広がっていることを大変嬉しく思いました。